

久慈中心商店街絆魅力創造プロジェクト

事業実施主体：久慈商工会議所
事業実施箇所：岩手県久慈市
商店街店舗数：計263店舗

- 事業実施地域は、久慈駅や市役所が立地する、久慈市の中心市街地である。久慈市は、ドラマや映画のロケ地となっていることで有名である。
- 学生の商業体験やまちあそび人生ゲーム、夜や冬季のマルシェ、オフピークスタンプラリーなどのイベントを開催したり、テイクアウトに取り組む店舗の紹介チラシの発行など、複数事業を実施する。
- 地域や商店街の魅力を地域住民に伝えることで幅広い年代から愛着を持ってもらうと共に、新しい生活様式に対応した商店街へ変化していくことを目的とする。

背景・課題

- ✓ 人口減少や消費者のライフスタイルの変化に伴い、厳しい経営環境が続いていたが、東日本大震災や相次ぐ台風被害、そしてコロナ禍に見舞われ、さらなる苦境に立たされている。
- ✓ 来街者が減少し続ける中、商店街の果たすべき役割も変化してきており、地域住民が本当に求めているものを模索すると共に、コロナ後の将来を見据えた対応を進める必要がある。

取組内容

- ✓ 地域の期待に気づく(①)、地域、商店街の良さを伝える(②)、成果を次につなげる(③)、のテーマに沿った取組を行う。
 - ①年未年始大売り出しプレミアムキャンペーン、地元高校生のあきない体験、地元産材を活用した商品開発のサポート
 - ②べっぴん夜市、まちあそび人生ゲーム、テイクアウト紹介チラシ
 - ③飲食店のオフピークスタンプラリー、冬の市(マルシェ)、まちなかハロウィン事業

見込まれる効果等

- ✓ 来街者の買い物の傾向を知ること、ニーズを把握していく。
- ✓ 地域住民と商店街でコミュニケーションをとり、「顔の見える関係」をつくと共に、街や個店の魅力を認知してもらう。地域全体のつながりを強めていく。
- ✓ 新しい生活様式に対応した方法で、需要を平準化し、今後も安心して、一年を通して地域住民に利用してもらえる商店街へと変化していく。

過去のイベント実施のようす



↑ まちなかハロウィン

← 冬の市(マルシェ)